

# 地域の特性を生かし 連携した家庭教育支援の在り方

## ～家庭教育支援の推進につながる取組とは～

近年、共働き世帯やひとり親世帯の増加、地域のつながりの希薄化等を背景に、子育ての悩みや不安を抱えたまま保護者が孤立してしまうなど、家庭教育が困難になっている現状が指摘されています。また、昨今、子供たちが被害者や加害者となる痛ましい事件が発生しており、子育て家庭や子供たちを地域社会全体で見守り支えることの必要性も指摘されています。

全ての保護者へのきめ細かい支援を充実させていくには何が必要か。

地域の特性を生かした家庭教育支援の推進や継続的な家庭教育の支援体制を構築していくための課題や取組の方向性について考えます。

日時 平成29年1月30日(月) 14:00 ～ 18:45  
1月31日(火) 9:30 ～ 15:50

会場 独立行政法人国立青少年教育振興機構  
国立オリンピック記念青少年総合センター  
東京都渋谷区代々木神園町3番1号  
小田急線 参宮橋駅から徒歩約7分 / 東京メトロ千代田線 代々木公園駅から徒歩約10分



### トークセッション

#### 家庭教育と食

明石 要一 千葉敬愛短期大学学長  
服部 幸應 学校法人服部学園  
服部栄養専門学校理事・校長



### パネルディスカッション

全ての保護者が充実した家庭教育を行うために

### 事例報告

- ① 社会全体で取り組む基本的な生活習慣づくり
- ② 訪問型家庭教育支援の取組について

### ワークショップ

持続的な  
家庭教育支援を考える  
ワールド・カフェ

参加者が小グループに分かれ、  
討議を行います。

## プログラム 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟

### 1日目 30日(月)

13:30～14:00 受付

14:00～14:10 開会行事(10分)

14:20～15:50 パネルディスカッション(90分)

テーマ：全ての保護者が充実した家庭教育を行うために  
パネリスト：

**猪木 直樹** 全国国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会会長  
**鈴木みゆき** 和洋女子大学教授  
**中野 澄** 国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官  
**水野 達朗** 一般社団法人家庭教育支援センターペアレンツキャンプ代表理事  
**山野 則子** 大阪府立大学教授

コーディネーター：

**関 百合子** 文部科学省 生涯学習政策局 男女共同参画学習課 家庭教育支援室長

15:50～16:10 休憩(20分)

16:10～17:40 事例報告①(90分)

テーマ：社会全体で取り組む基本的な生活習慣づくり

コーディネーター：

**鈴木みゆき** 和洋女子大学教授

事例報告：

**村山市教育委員会(山形県)**  
**宇治市教育委員会(京都府)**  
**長門市教育委員会(山口県)**

17:40～17:45 休憩(5分)

17:45～18:45 実践交流会(60分)

### 2日目 31日(火)

9:00～9:30 受付

9:30～11:00 事例報告②(90分)

テーマ：訪問型家庭教育支援の取組について

コーディネーター：

**水野 達朗** 一般社団法人家庭教育支援センターペアレンツキャンプ代表理事

事例報告：

**坂東市教育委員会(茨城県)**  
**大東市教育委員会(大阪府)**  
**岩国市教育委員会(山口県)**

11:00～11:20 休憩(20分)

11:20～12:10 トークセッション(50分)

テーマ：家庭教育と食

**明石 要一** 千葉敬愛短期大学学長  
**服部 幸應** 学校法人服部学園 服部栄養専門学校理事長・校長

12:10～13:20 昼食休憩(70分)

13:20～15:50 ワークショップ(150分)

ワールド・カフェ形式で、小グループに分かれ、グループ討議を行う。

ファシリテーター：

**松田 恵示** 東京学芸大学副学長

テーマ：持続的な家庭教育支援を考えるワールド・カフェ

15:50 閉会

## 参加申込みについて

参加希望の方は、ホームページの申込みフォームからお申し込みいただくか、下記に必要事項を記入の上、FAXでお申し込みください。

URL：<https://supportoffice.jp/mextkateikyoku>

FAXでのお申し込みは **03-5331-3239** まで

申込締切 平成29年1月19日

お名前	ふりがな	所属団体名等	
	性別(男・女)		
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
参加希望日	両日参加 ・ 30日のみ ・ 31日のみ		
ワークショップへの参加	参加する ・ 傍聴で参加する	託児希望	希望する ・ 希望しない

※FAXで参加申込みをされる方は、受付完了のお知らせを送付するため、FAX番号あるいはE-mailアドレスの記入をお願いします。



文部科学省は、身近な地域において保護者への支援を行う家庭教育支援チームの設置や活動を促進しています。



文部科学省は、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会と連携して「早寝早起き朝ごはん」国民運動を推進しています。